

「環境フェスティバルふくおか2017」に出展しました

10/21（土），22（日）の2日間，「わたしスタイルでそれぞれのエコ 見つけよう、エコスタイル」をテーマに，子どもから大人までECOを楽しく体感できるイベント，「環境フェスティバルふくおか2017」が開催され，当財団は3Rゾーンにブースを出展しました。

<イベント出展概要>

日 時 平成29年10月21日（土）
午前10時～午後4時まで
平成29年10月22日（日）
午前10時～午後2時まで
出展場所 福岡市役所西側ふれあい広場



3Rゾーン

①財団オリジナルブース

テーマ：「ごみかそうでないかはあなた次第！」

身近にある不用なものでも「ごみ」にしてしまうのはもったいない。

楽しみながら3Rについて学べる「もの作り」体験講座を実施しました。

ペットボトルを使った空気砲作り

昨年度の環境フェスティバルで大人気だった空気砲が今年も登場です！

ペットボトルの底を切り，切り口に風船をつけて，トイレットペーパーの芯で取っ手を作り，ビニールテープやシールで飾れば，自分だけのペットボトル空気砲が完成です。

できた空気砲で射的に挑戦！今回もたくさんのお子どもたちが参加してくれました！



ペットボトルの空気砲

ペットボトルキャップでマグネット&牛乳パックで小物入れ作り

ペットボトルのキャップをフェルトやテープで飾りつけて、紙粘土と磁石を入れればマグネットの完成！牛乳パックは型を切り抜き、折り紙を貼り付けて可愛い小物入れの出来上がりです。

いらなくなったものを使って、オリジナリティ溢れる素敵な作品がたくさんできました！



牛乳パックの小物入れ



PETキャップのマグネット

②西部3Rステーションブース

ふくおか環境財団では、指定管理者として、福岡市西部3Rステーションの管理運営を行っています。ここでは日頃から気軽に3Rを学べる体験講座や実践講座を行っており、今回の環境フェスティバルでも3Rの普及啓発の一環として、ブースを出展し、体験講座を実施しました。

テーマ：「不要なものを再利用！もの作り体験」

西部3Rステーションのスタッフによる「古布でポケットティッシュカバー作り」や「牛乳パックでヨーヨー作り」を実施しました。



牛乳パックでヨーヨー作り



古布でティッシュカバー作り

来場者からの声

- ・自宅でもエコでいろいろ作ってみたいになりました！
- ・これなら家でも作れそうだと思います。また作ってみたいです！
- ・親子で一緒にできる楽しさを感じた。
- ・はじめて参加したけど、毎年あるならまた来たいと思いました。
- ・とても親切に教えてもらえて良かったです。
- ・参加してみて、これからもいろいろな体験をしたいと思いました。